

平成30年度 特別養護老人ホーム ぬまづホーム 事業報告

1. 概況報告

平成30年度はかぬき地域包括支援センターと第三・第四地域包括支援センターの2センター体制で地域包括ケアシステムの構築に向けての役割を担う2年目となるが、地域支援総合事業への移行は着々と進んだが、基準緩和型のサービスの定着は不十分であった。現行相当のサービスについては圏域で最大規模を誇るかぬき居宅介護支援事業所と協力し地域ニーズに応えられるよう努めた。

施設サービス及び在宅サービスではサービスの質の向上を目指し、施設内外の研修会等へ参加し知識やスキルの習得に努めた。また、記録やケアプランの電子化による作業効率の向上と各種業務の見直しによる業務の最適化・共有化により、経験の浅い職員であっても安定したサービスが提供できるようシステム化を図った。

人材不足は深刻な状態であるが、人材確保・人材育成・離職防止に対して様々な施策を講じて、各事業の維持・継続に努めた結果、大きな事故もなく運営することができた。

(1) 各事業

①特養（介護老人福祉施設）

デジタル記録の活用でサービスの質の向上と業務の効率化を進めた。おむつ等の介護用品について見直し、交換回数やおむつかぶれ等による生活の質の低下の防止に努めた。業務マニュアルを現状に即した内容に更新した。機器や器具を見直し標準化や効率化を進めた。

②ショートステイ

多職種との情報共有を円滑に行えるよう記録の電子化を導入し業務の効率化を図った。特養のEユニットとの連携もとりやすくなり、一人ひとりに適した介護サービスが提供でき質の向上が図れた。長期利用者枠の拡大と多床室の有効活用に努めた。

③デイサービス

業務の効率化を目指しケアプランの電子化への移行に努めた。多様化している利用者ニーズに迅速に対応できる体制作りに努めた。総合事業のシステム構築と広報活動の取り組みを進めた。重度者や認知症の方に柔軟に対応できるよう他事業所との連携を図った。

④ホームヘルプサービス

沼津市の総合事業を担う体制を整え、利用者の状況や状態の変化に対応できるよう努めたがサービスAを休止せざるを得なかった。業務の効率化に努めつつ状況や状態の変化に応じたサービスの提供に努めた。必要な記録が抜けていないか定期的に確認を行った。

⑤居宅介護支援事業

多様なニーズに対応できるだけの知識を持ち、多職種との連携を図り、高齢者が住み慣れた地域で最期を迎えることができるよう、医療との連携を図った。ニーズの把握やアセスメント力の強化についても取り組んだ。情報共有に努め、状況変化時には連携を密に行えた。

⑥地域包括支援センター

地域包括ケアシステム構築のための活動を積極的に実施した。地域住民や医療・介護・福祉・行政等の専門職との多職種連携・協働の視点を持ち活動した。地域ケア会議等を定期的に開催し、より地域に密着した事業を展開した。認知症施策に伴う新規事業を受け包括的支援事業を実施した。

(2) 運営管理

①事務

新しい業務役割分担表に基づき引継ぎ等を実施した。その中で業務の意味・流れを改めて理解し効率化を試み、相手の納得が得られるような伝達・指導を行った。

②看護

重度化多様化する医療ニーズに応えられるよう、看護職のスキルアップを図った。施設、在宅ともに多職種と協働し、高齢者が住み慣れた地域で質の高い生活を維持できるよう支援に努めた。感染予防に対しては実践力の向上を目指した。

③食事

安全で質の高い食事サービスを提供するために、衛生管理の徹底とサービス内容の適正化、提供した食事の適切な評価を実施した。行事・特別食の企画を充実させるよう取り組んだ。

2. 施設概要

平成31年3月31日現在

名 称	特別養護老人ホーム	ぬまづホーム	
事業内容	第1種社会福祉事業	※特別養護老人ホーム	定員 70人
	第2種社会福祉事業	※老人短期入所事業	定員 20人
		※通所介護事業 一般型	定員 25人
		認知症対応型1単位	定員 12人
		※訪問介護事業	
		総合事業第1号通所事業（現行相当サービス）	
		総合事業第1号通所事業（基準緩和サービス）	
			定員 15人
		総合事業第1号訪問事業（現行相当サービス）	
		総合事業第1号訪問事業（基準緩和サービス）	
	その他の事業	※居宅介護支援事業	
		地域包括支援センター	
		（※印は介護保険指定事業）	

所 在 地	静岡県沼津市下香貫猪沼981-2
敷地面積	5,992.22㎡
建物規模構造	特養 鉄筋コンクリート造3階建 4,775.43㎡
運営開始日	平成1年4月1日

居室タイプ別床数

	個室	2床室	3床室	4床室	合計床数
1階					
2階	16		5	11	75
3階	15				15
合計室数	31		5	11	90

3. 施設整備状況

年 月 日	物 件 名	数量	目 的 ・ 用 途
平成30年7月2日	建物の看板	1	第三・第四包括 看板の設置工事
平成30年11月8日	エアコン	2	第三・第四包括 エアコンの設置工事
平成31年1月24日	超低床電動ベッド	1	特養 転落における骨折防止のため
平成31年1月24日	電動ベッド	5	ショート 老朽化による買い替え

4. 施設の開放状況（施設の開放）

開 放 先	内 容	回 数
ぐらんまテラス	福祉カフェ	44

5. 職員派遣状況

派 遣 先	派 遣 者	内 容	回数
静岡医療センター	渡邊浩美・田口ゆり子	駿東田方圏認知症疾患医療連携協議会	1
静岡県看護協会	渡邊 浩美	看護師職能委員会Ⅱ	1
静岡県健康福祉部	渡邊 浩美	認知症施策推進部会	2
沼津市立第三中学校	今野多香子	総合学習	1
静岡県訪問看護ステーション協議会	石渡さおり・川口 歩	在宅ケア普及啓発県民フォーラム	1
沼津市役所	片岡 紀子	養護老人ホーム入所判定会	4

6. 施設の開放状況（ボランティアの受入状況）

団 体 名	年間回数	1回当たり平均人数	延べ人数
話の会	24	2.6	63
パパサンズ	9	4.2	38
明社協	5	8.0	40
露のとう	4	5.0	20
坂部バンド	4	1.7	7
すみれ会	2	20.0	40
来の宮コーラス	2	12.5	25
将棋ボランティア	2	1.0	2
下香貫老人会	1	30.0	30
末日聖徒イエスキリスト協会	1	15.0	15
沼津工業高校	1	15.0	15
輪踊り	1	11.0	11
島郷ピーチレディー	1	11.0	11

7. 研修受入状況

受入事業所	受入団体名	内 容	受入人数
特養	知徳高校	施設実習	11
特養	裾野高校	施設実習	2
特養	大原介護福祉専門学校	施設実習	2
特養	静岡福祉大学	施設実習	1
特養	沼津市社会福祉協議会	施設実習	5
居宅介護支援事業所	静岡県介護支援専門員協会	介護支援専門員実務研修	1
かぬき地域包括支援センター	沼津市立看護専門学校	臨地実習	7
かぬき地域包括支援センター	静岡医療センター看護専門学校	臨地実習	17
第三・第四地域包括支援センター	静岡医療センター看護専門学校	臨地実習	6
第三・第四地域包括支援センター	沼津市立病院	地域包括支援センターの活動内容	2

8. 事業別利用状況

（1）特別養護老人ホーム 利用状況

①入所状況（定員：70人）

（4月1日～3月31日）

期首在所	期中入所	期中退所	期末在籍	期中延数 外泊含まず	1日平均 在所数	在籍中 入院延数	ショート 空床利用数
70	11	11	70	25,407	69.6	75	0

②介護度別入所者数

(4月1日～3月31日)

区 分	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	計	平均介護度
男	54	75	45	33	0	207	3.8
女	224	235	139	32	10	640	4.1
計	278	310	184	65	10	847	4.0

(2) ショートステイ 利用状況 (定員：20人)

(4月1日～3月31日)

区分	介 護						予 防			合計
	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	小計	要支援1	要支援2	小計	
利用者延人数	853	1,471	2,000	738	553	5,615	93	180	273	5,888
一日平均										16.1

(3) デイサービス一般型 利用状況 (定員：25人)

(4月1日～3月31日)

	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	要支援2	要支援1	事業対象者	自主事業 (自費)	合計
利用者実人数	0	6	13	24	36	17	29	7	5	137
利用者延人数	0	167	458	1,371	1,886	937	733	156	250	5,958
開 所 日 数	308	308	308	308	308	308	308	308	308	308
一日平均										19.3

(4) デイサービス認知型 利用状況 (定員：12人)

(4月1日～3月31日)

	要介護5	要介護4	要介護3	要介護2	要介護1	要支援2	要支援1	自主事業 (自費)	合計
利用者実人数	4	7	7	9	19	0	0	0	46
利用者延人数	271	108	596	549	1,223	0	0	0	2,747
開 所 日 数	308	308	308	308	308	0	0	0	308
一日平均									8.9

(5) ホームヘルプサービス 利用状況

(4月1日～3月31日)

区 分	身体介護		生活援助		身体生活		小計		総合事業		合計	
	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間	延回数	延時間
介護保険	2,586	1,559	916	867.5	1,030	1,190.5	4,532	3,617	3,924	3,793	8,456	7,410
障 害												
自 費	0	0	104	119.5	0	0	104	119.5	48	184	152	303.5
計	2,586	1,559	1,020	987	1,030	1,190.5	4,636	3,736.5	3,972	3,977	8,608	7,713.5

(6) 居宅介護支援事業 給付管理状況

(4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画件数	180	179	170	173	174	178	182	178	179	175	167	176	2,111
予防プラン受託件数(総合事業含む)	163	164	169	172	165	163	161	163	162	155	151	154	1,942

(7) かぬき地域包括支援センター利用状況

①地域包括支援センター 実績状況 (マネジメント業務)

(4月1日～3月31日)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防支援	6	6	8	6	7	7	7	7	7	8	9	8	86
介護予防支援(委託)	174	178	181	183	179	179	176	178	178	178	177	178	2,139
介護予防マネジメント	24	44	38	41	37	40	44	51	48	53	52	48	520
介護予防マネジメント(委託)	66	66	75	76	76	75	77	76	77	73	71	78	886

②地域包括支援センター 実績状況（相談業務等）

（４月１日～３月31日）

相談件数・内容

内 容	件 数
介護保険利用に関する事	236
在宅介護・認知症介護・生活支援	116
施設入所・住宅改修・福祉用具	41
医療に関する相談	22
その他（虐待、その他相談）	156

権利擁護に関する活動

内 容	件 数
権利擁護に関する相談	22
虐待に関する対応 （通報・相談を受け、介入した件数）	7
日常生活自立支援事業の活用	3
成年後見制度の活用	4

開催実績

開 催 実 績	人 数
地域介護予防教室 9回	187
家族介護教室 2回	29
高齢者サロン 27回	195
認知症カフェ 12回	255

（８）第三・第四地域包括支援センター利用状況

①地域包括支援センター 実績状況（マネジメント業務）

（４月１日～３月31日）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護予防支援	7	9	9	9	8	11	13	14	15	13	11	11	130
介護予防支援（委託）	120	121	132	116	117	118	116	114	112	117	113	116	1,412
介護予防マネジメント	18	24	21	22	23	27	20	20	21	19	21	20	256
介護予防マネジメント（委託）	62	62	64	67	67	69	69	67	69	71	71	72	810

②地域包括支援センター 実績状況（相談業務等）

（４月１日～３月31日）

相談件数・内容

内 容	件 数
介護保険利用に関する事	127
在宅介護・認知症介護・生活支援	72
施設入所・住宅改修・福祉用具	70
医療に関する相談	13
その他（虐待、その他相談）	58

権利擁護に関する活動

内 容	件 数
権利擁護に関する相談	5
虐待に関する対応 （通報・相談を受け、介入した件数）	3
日常生活自立支援事業の活用	0
成年後見制度の活用	3

開催実績

開 催 実 績	人 数
地域介護予防教室 5回	62
家族介護教室 11回	47
高齢者サロン 51回	865
認知症カフェ 12回	46

9. 事故・苦情報告

（４月１日～３月31日）

区 分	特養	ショート	デイ一般	デイ認知	ホームヘルプ	Gホーム	小規模	ケアハウス	居宅支援	包括	配食	合計
事 故	2	1	1	0	0				0	0		4
苦 情	6	2	0	1	1				2	0		12

10. 職員常勤換算数前年対比

（３月31日現在）

	前年度末人員		当年度末人員	
	職 員 数	常勤換算数	職 員 数	常勤換算数
常 勤 職 員 数	83	83.0	80	79.4
非 常 勤 職 員 数	36	20.8	37	20.5
合 計	119	103.8	117	99.9